

事業主体

(株)阪急阪神ロジパートナーズ、
荷主様、(株)阪急阪神エクスプレス

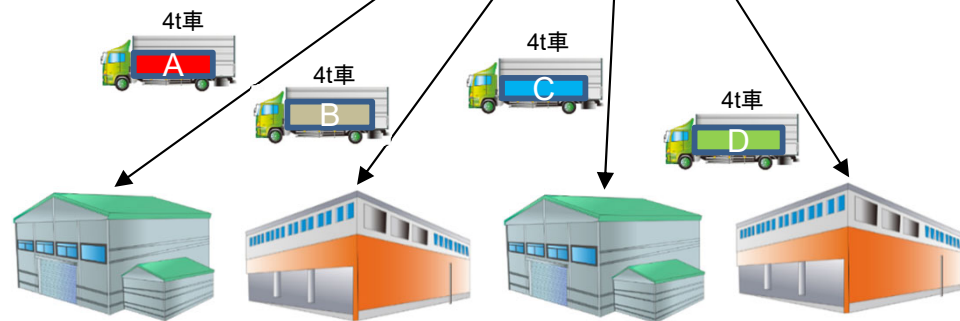
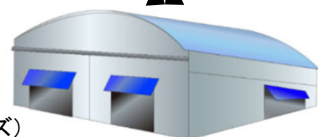
事業内容

積載効率が悪い複数の保管拠点にそれぞれ配送している反物繊維について、新たに開発した可変式輸送用ラックを活用して段積み輸送を行い積載率を向上させ、各保管拠点に向けて共同輸配送を行うことにより、物流の効率化を図る。

事業実施前

CFS倉庫 CFS倉庫 CFS倉庫 CFS倉庫

中継拠点
(阪急阪神エクスプレス・阪急阪神ロジパートナーズ)

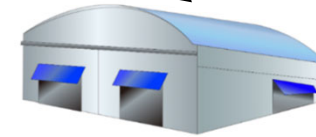


A 倉庫運輸(守口市) B 倉庫運輸(茨木市) C 物流(寝屋川市) D社(柏原市)

事業実施後

CFS倉庫 CFS倉庫 CFS倉庫 CFS倉庫

中継拠点
(阪急阪神エクスプレス・阪急阪神ロジパートナーズ)



中継拠点にて可変式輸送用ラックに積替を行い、
段積み輸送をすることで積載率を向上させる。



D社(柏原市) C 物流(寝屋川市) B 倉庫運輸(茨木市) A 倉庫運輸(守口市)

特徴

可変式輸送用ラックを活用した反物繊維の
共同輸配送による、CO2排出量とドライバー
運転時間の削減

効果

- CO₂排出削減量: 2.0t-CO₂/年(49.0%削減)
- ドライバー運転時間省力化: 181時間/年(63.2%削減)